地歷科学習指導案

指導者 愛知県立小牧南高等学校教諭 長田雄人

- 1 日時・場所 平成30年 10月4日(木) 第6限 1-5教室
- 2 学級 1年5組 男子 22名 女子 18名 計 40名
- 3 単元名 陸と海の交流
- 4 単元の目標(全2時間)

ア ユーラシア大陸における陸と海のルートを通じて、相互交流が盛んに行われていたことを理解する。

イ 陸と海のルートを用いて、ユーラシア大陸各地に交易を中核に据えた形で繁栄した国家や都市が多く存在したことを理解する。

5 (1) 本時の目標(本時 2/2 時間)

- 1. マルコ・ポーロの『東方見聞録』を題材として、史料の読解を行い、その内容を表現させる。
- 2. マルコ・ポーロの時代における旅や各地の文化風俗の様相を理解させる。

(2) 教材

現代の世界史(山川出版社) 世界史詳覧(浜島書店) プリント

6 学習指導案(本時の指導計画)

6	字省指導系(本時の指導計画)					
	学習内容	学習活動	指導上の留意点	評価の観点・評価方法		
導	本時の学習内容	すごろくの作成を通じて、マルコ・	・各班、担当箇所を協力して作成す			
入	の説明と資料配	ポーロの『東方見聞録』を読む。	るよう指示する。			
5	付					
分						
展	資料・作業内容	・すごろく作成の手順と注意点を確	・『東方見聞録』の内容を踏まえたす			
開	の説明	認する。	ごろくが目標であることを確認す			
40	. 10273	#4 / 4 0	る。			
分						
	作業 1	・マルコの旅行ルートを確認し、地	・マルコの旅行ルートは行きと帰り			
		図に書き込む。	でルートが異なるので、混同しな			
			いよう指示する。			
	作業 2	・旅行ルートに沿ってマス目を作				
		る。				
	作業 3	・『東方見聞録』の史料を読み、マス	・エピソードに関して、史料の内容	【資料活用の技能】		
		に盛り込むエピソードを考える。	および当時の技術などと明らかな	(ワークシート)		
			矛盾が生じないように注意喚起す			
			る。			
	相互評価	・班内の他の人のすごろくを評価す	・目標の達成ができているか、すご			
		る。	ろくに明らかな矛盾がないかに着			

			目させながら評価させる。	
	すごろく	・作成したすごろくを実際にやって		
		みる。		
ま	本時の復習	・本日の活動を振りかえりシートに		
と		記入する。		
め				
5				
分				

7 本時の評価規準

・ワークシートの評価規準

【資料活用の技能】: 史料の読み取りと理解、およびその表現が適切にできている。

「おおむね満足できる」状況 (B) と評価される例

・史料から具体的な事例を読み取り、その事例をそのまま概ね正しくすごろくに表現できている。

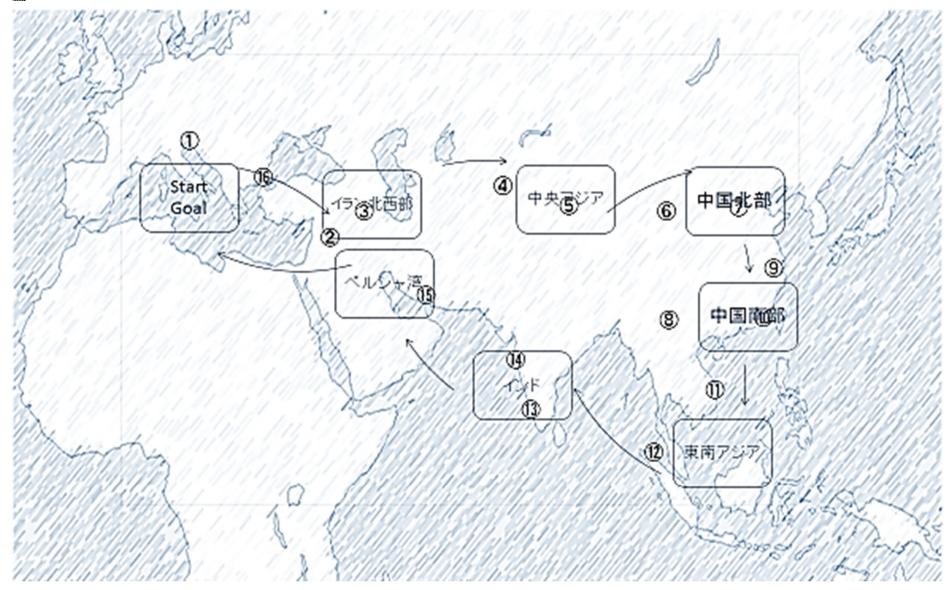
「十分満足できる」状況(A)と評価される例

・史料から具体的な事例を読み取り、その事例をそのまま概ね正しくすごろくに表現できている。また想像力を用いてオリジナリティのあるすごろくの作成ができている。

「努力を要する」状況 (C) と評価される例

・史料とは無関係な事項を表現している、または史料の読み取りおよび表現が誤っている。

8 御高評



①ヴェネツィア②ダマスクス③タブリーズ**④**カシュガル⑤ホータン⑥敦煌⑦大都(現北京)⑧杭州⑨泉州⑩チャンパー⑪スマトラ⑫カリカット⑬ボンベイ⑭ホムルズ ⑯コンスタンティノープル

『東方見聞すご録』を作ろう!

あなたはマルコ=ポーロの友人です。マルコの「東方見聞録」を読み感動した あなたは、以下の目的ですごろくを作成することにしました。

目的1:ヨーロッパの人々に、「東方見聞録」に描かれた東方各地の魅力、神秘、
齊威を伝えること。

目的2:当時の旅の様子を学べるようにすること。

当時のヨーロッパで本を読める人は多くありませんが、すごろくならばきっと多くの人に遊んでもらえるはずです。チームで協力して、面白く、かつ学べる内容のゲームにしましょう。注意点は以下の通りです。

- 全6ステージを、各員一つ担当します。ただし、1と6ステージは一人で担当します。
- 各ステージのマス数は8マス程度。ただし1と6ステージは6マス程度。 きちんとマルコの旅行のルートをたどるように作りましょう。
- 第6ステージのゴールに一番最初にたどりついた人の勝ち。
- 資料を見ながら、すごろくの各マスにできるだけ「東方見聞録」を学べるエピソードや出来事を盛り込みましょう。
- 「○マス進む」「○マス戻る」「一回休み」などのマスには必ずエピソード、 出来事を盛り込むこと。エピソードは資料から推測、可能性を指摘できるも の、また当時の技術や文化、生活様式などから導き出せるものにする。
- すごろくを遊ぶ人たちが東方に対して、あこがれや驚きを抱けるような内容 にしましょう。

マルコの「東方見聞録」に人気がでるかは、あなたたちの手腕にかかっています。「後世のあの有名人物」の目に止まるようにするためにも、全力を尽くして ゲームを作ってください!!

作業手順

- 1. 教科書 39 p、地図帳 100~101 p を見ながら、マルコの旅行ルートを大まかに矢印で書き込む。
- 2. マルコの旅行ルートにそって、マス目を作る。8マス程度を目安。
- 3. 資料を読みながら、各マスを面白い内容に仕上げましょう。

参考 マスのアイディアの例

「○マス進む/戻る」「サイコロを振って出た数だけ進む/戻る」「○位の人と場所交換」「○位の人のところにワープ」「自分以外の人は~」「全員~」「○がでたら~」「じゃんけんして勝ったら~」など

- 1. 大都からは各方面にたくさんの道路が通じている。駅伝制がしかれたこの道路では、各駅に立派な館があり、ハーン(モンゴルの皇帝)の使者に必要なもの、つまり豪華な寝台や新たな馬などが準備されている。この駅伝制度は全く素晴らしいもので、非の打ち所が無い。
- 2. マルコー行はローマ教皇の祝福を受け、また二人の聖職者も同行していくことになったが、小アジア(現トルコ)でこの二人の聖職者はおびえて引き返してしまった。
- 3. カスピ海と黒海の間の地に油田がある。この油は食用には向かないが、燃料にしたり、ラクダの皮膚病に効く。
- 4. ペルシア(現イラン)には残忍な、血を好む住民がたくさん住んでおり、彼らの統治者であるモンゴル人が彼らを畏怖させなければ、商人に危害が絶えないだろう。
- 5. トリス(現タブリーズ)の住民は商業や手工業で暮らしを立てている。ここでは高価な金糸・銀糸を織っている。この町は交通上の要衝にあるので、インド、バグダッド、モスール、ホルムズ、その他あらゆる地方から人が集まってくる。そしてとりわけジェノヴァの商人が多数ここにやってくる。宝石類も豊富にある。
- 6. バクトラ(現アフガニスタン)から美しい平野・渓谷・牧草地を抜けると、サプルガンという町に着く。ここでは蜂蜜より甘い世界一のメロンが大量に産する。
- 7. パミール高原は全く人家がなく牧草も無いため、たっぷり食料を持って行く必要があった。パミール高原の平均高度は 4000 メートルを超え、寒さのため火をおこしてもあまり熱くならず、食料もよく煮えなかった。
- 8. パミール高原より先の 40 日間、河川や砂漠をいくつも超える必要があった。住民は高い山の中に住んでおり、非常に野性的で生業は狩猟のみである。もっぱら動物の皮を身にまとい、性格はすこぶる悪い。
- 9. カシュガル近くのヤルカンドという地では、綿の産出が豊かである。住民の多くは片足が異様に大きく、逆の足は小さい。また多くが甲状腺の肥大によりのどに瘤があるが、それは飲み水の質によるものである。
- 10. 敦煌の西に位置するロプ砂漠では、悪魔の声が聞こえる。旅行者はこの声で道を迷わされ、行方不明になる。そこで砂漠を横断するものは悪魔に惑わされないように馬の首に鈴をぶら下げていく。
- 11. 敦煌の東、粛州では大黄が多く生息し、商人たちはそれを世界に売りさばく。近郊の山地には有毒の草があり、誤ってこれを食べた動物は 蹄を無くしてしまうため、山越えができなくなる。住民の肌は黒みがかかり、農業を生業としている。
- 12. 大都で見たモンゴル人たちは、魂は死なないと考えていた。たとえばある男と女が死んだときには、家族が亡くなった男と女の結婚式を挙げた。その際にはごちそうがあちこちにまき散らされるが、それによりごちそうがあの世の男と女に届くと信じていたのである。
- 13. 大都のモンゴル人の裁判は、次のように行われた。小さな盗みの場合、むち打ち(最高 107 回)。馬を盗んだ場合は大罪であり刀で一刀両断である。ただし、盗んだものを返しその品物の9倍の価値のものを弁償すれば、許された。
- 14. 中国の東方の「ジパング」には黄金があふれ、国王の住居は屋根や床、広間や窓に 至るまで金で飾り立てられている。
- 15. 杭州の市場ではあらゆる肉、野菜、果物、魚が売られている。あまりに膨大な量の

- ため、これが完売するとはとても思えないが、わずか数時間で売り切れてしまう。市民の多くが一度の食事で魚も肉も、様々なものを食べる贅沢な食事をしているからである。
- 16. 泉州にはインドの船が宝石や真珠を満載して入港する。貿易額は世界最大の港の一つである。大ハーン(フビライ=ハン)は商人たちから莫大な税金を徴収し、彼らは積み荷の半分は差し出さなければならなくなるが、それでも莫大な利益があるのでまた寄港したいと考える。
- 17. チャンパは非常に富裕な大国であり、住民は固有の言語を持っている。彼らは毎年大ハールにゾウと沈香を貢ぎ物として献上している。
- 18. ジャワ島ではあらゆる種類の香辛料が見られ、数多くの商人が取引のためにやってくる。この島は距離が遠いのと、途中の航海が非常に危険なため、大ハーンもついに征服することができなかった。
- 19. スマトラ島では北東の季節風が吹き荒れ、マルコたちは風向きが変わるまで 5 ヶ月も待つ必要があった。
- 20. スマトラ島には世界一美味な魚がいる。小麦はなく、米を常食としている。このあたりには人食い人種がたくさんいるので、マルコはキャンプ地の周りに堀や柵、櫓に砦を準備した。
- 21. インド東部のマーバル王国では、興味深い掟がある。金を貸したが返済してくれない人がいた場合、貸した人は隙をみて借りた人間の足下に円を描く。すると借りた人間は金を返すか、その日のうちに返すという約束をしない限り、一歩も円の外に出ることができない。勝手に円の外に出てしまうと、法と正義に背いた犯罪人として処刑される。
- 22. インド西部海岸では海賊が横行している。海賊は、積み荷は没収するが、商人に危害は加えない。彼らは言う。「もう一度財産を作るんだな。その財産もまた、ぶんどってやる!」
- 23. ホムルズはインド洋貿易の中継点の一つであったが、馬貿易で莫大な利益を上げていた。 王はこの馬貿易に課税していたため、彼もまた非常に裕福であった。
- 24. ホムルズ近郊には山賊がでる。この山賊は妖術をつかいあたりを暗くし、人々を捕まえ、 奴隷として売ってしまう。 マルコもあやうく捕まるところであった。
- 25. ペルシャの大砂漠には水が全くなく、きわめて乾燥している。水たまりはあったとして も緑色をしており、一滴でも口にすると 10 回は下痢をする。
- 26. マルコたちが故郷ヴェネツィアにたどり着いても、長い年月を経ていたため誰もマルコとわからなかった。一説によればマルコたちは宴会を開き、旅で手に入れた服装を見せ、たくさんの宝石を次々と披露した。長い旅ではかさばる黄金は持ち歩けなかったので、財産を宝石に変えてぼろ服に縫い付けておいたのである。
- 27. しかし別の説によれば、マルコの宝石を縫い付けた服を家族が誤って乞食にやってしまった。マルコは錯乱し、一日中「神の思し召しがあれば、あの乞食はきっと戻ってくる」とつぶやいていた。3日目にマルコは乞食を見つけることができた。

Stage $1/6:2\sim 5,\ 26\sim 27$

Stage 2: $6\sim10$ Stage 3: $11\sim16$ Stage 4: $17\sim20$ Stage 5: $21\sim25$

資料『東方見聞録』より

日付 年 曜日 限目 日付 年 肾型 授業振り返りシート 授業振り返りシート 4 桁番号 4 桁番号 名前 名前 他の子が作成したすごろくを評価してください。 他の子が作成したすごろくを評価してください。 マルコの旅行ルートに沿って、すごろくが正しく作られていますか? 1. マルコの旅行ルートに沿って、すごろくが正しく作られていますか? はい いいえ はい いいえ 2. 目的1か2を達成できるようなすごろくになっていますか? 2. 目的1か2を達成できるようなすごろくになっていますか? 目的1 達成率 : 扱っていない 達成率 : 扱っていない 目的1 50%100% 50%100% 目的2 達成率 : 扱っていない 100% 目的2 達成率 : 扱っていない 100% 50%50% *達成率に○をつける。 *達成率に○をつける。 3. 各マスのエピソードは、資料に反した内容になっていませんか?いずれかに 3. 各マスのエピソードは、資料に反した内容になっていませんか?いずれかに ☑を入れてください。 ☑を入れてください。 1. □資料に沿った内容になっている。 □ 資料に沿った内容になっている。 2. 口資料に反した内容になっている。 □ 資料に反した内容になっている。 $\rightarrow 2$. を選んだ場合、具体的には? $\rightarrow 2$. を選んだ場合、具体的には? 4. この授業を通じて、あなたにどのような変化がありましたか。授業前に欠け 4. この授業を通じて、あなたにどのような変化がありましたか。授業前に欠け ていた視点、授業で学んだことなどを意識して書いてください。 ていた視点、授業で学んだことなどを意識して書いてください。